

平成 21 年度第 1 回仙台市障害者自立支援協議会以降の主な取り組みについて

平成 21 年 8 月 12 日の第 1 回障害者自立支援協議会以降に「相談支援事業の再編強化」の検討等に関して取り組んだ主な事項については以下のとおりである。

1 障害者自立支援協議会システム検討専門部会の設置及び開催

- (1) 目的：相談支援事業の再編強化を検討する前提となるフレームワークの作成
- (2) 委員：裏面のとおり
- (3) 検討内容等

	開催年月日	主な検討内容等
第 1 回	平成 21 年 11 月 17 日	他都市における相談支援体制，各区ネットワーク会議事務局による先進地視察研修提案，地域保健福祉計画との連携による人材育成，行政内部における議論を行なう仕組みの必要性等
第 2 回	平成 21 年 12 月 24 日	泉区での障害者・高齢者相談支援の現状，横浜市における地域生活支援体制，各区ネットワーク会議事務局による先進地視察研修実施案，障害者・高齢者を一体として地域で支える視点と地域保健福祉計画等
第 3 回	平成 22 年 1 月 27 日	総合計画・地域保健福祉計画・高齢者保健福祉計画との連携，地域包括支援センターとの連携，ピアサポートの発展促進，相談支援事業の評価等
第 4 回	平成 22 年 2 月 23 日	再編強化の具体策，拠点型相談支援事業の役割，自ら声をあげられない人への支援の重点化，コーディネーターの中立・公平性と地域づくり等
第 5 回	平成 22 年 3 月 15 日	フレームワークの概要案，各区ネットワーク会議事務局による先進地視察研修報告等

2 障害者総合相談体制等検討会議の設置及び開催

- (1) 目的：各区障害高齢課及び専門相談機関の今後の障害者地域生活支援システム全体における役割とその具現化等の検討を行う。
- (2) 委員等：座長 健康福祉部長
委員 各区障害高齢課長，各専門相談機関所長
事務局 障害企画課，障害者支援課
- (3) 検討内容等

	開催年月日	主な検討内容等
第 1 回	平成 22 年 2 月 5 日	システム検討専門部会における検討経過，行政の介入すべき部分の共有，役割が見える連携システムの必要性，障害高齢課内の人材育成の仕組みの必要性等
第 2 回	平成 22 年 3 月 10 日	各区障害高齢課における総合相談の現状と体制強化に向けて

3 障害者ケアマネジメント研修について

平成 21 年度後半については，今後の再編強化の具体策にもつながる障害者更生相談所，発達相談支援センター，精神保健福祉総合センターの 3 専門相談機関の担当者の連携による研修企画を開始した。対象をグループホーム・ケアホームの職員とし，知識や技術の習得に加え，受講者と地域住民等による地域づくりにまでつなげられる研修を目指し，平成 23 年度までの 3 年間の研修計画としている。

日時：平成 22 年 3 月 19 日（金）13:00～16:00

場所：青葉区役所 9 階会議室

平成 21 年度仙台市障害者自立支援協議会

システム検討専門部会 委員名簿

	委員名	所 属
座 長	大坂 純	NPO 法人雲母倶楽部理事長
副座長	末永 カツ子	東北大学大学院医学系研究科教授
	秋保 明	仙台市障害者更生相談所所長
	阿部 一彦	仙台市身体障害者福祉協会会長
	佐藤 幸子	仙台市泉区保健福祉センター障害高齢課課長
	西尾 雅明	東北福祉大学総合福祉学部教授
	福地 慎治	地域生活支援センターぴぼっと支倉相談支援専門員
	光森 陽子	向日葵ライフサポートセンター相談支援専門員